

# 連携医院のご紹介

今回は、「明るく優しい雰囲気クリニック」  
「さくらい内科アレルギー科クリニック」の  
櫻井 穰司（さくらいじょうじ）院長にお話を伺いました。



櫻井院長

## さくらい内科 アレルギー科 クリニック

〒731-0103  
広島市安佐南区緑井5-29-18  
緑井ゆめビル301  
電話/082-831-1181  
HP/https://sakurai-clinic.net  
院長/櫻井 穰司（さくらいじょうじ）  
診療科目/内科、呼吸器内科、  
アレルギー科、  
消化器内科、循環器内科



### ○開業されてから今までのことを教えてください。

修道中学・高校、広島大学医学部を卒業後、広島大学病院・JA尾道総合病院・中国労災病院・JA広島総合病院等で呼吸器内科を中心に経験を積み、2012年9月出身地である広島市安佐南区緑井に、さくらい内科アレルギー科クリニックを開業いたしました。

患者さまが相談しやすい雰囲気作りを心がけ、地域に根差した診療をしています。

また広島出身広島育ちなので知り合いの医師も多く、顔の見える連携ができています。

### ○クリニックの特徴を教えてください。

専門分野である呼吸器・アレルギー疾患（気管支喘息、COPD、肺がん、特発性間質性肺炎、サルコイドーシス、睡眠時無呼吸症候群、インフルエンザ、肺炎等の感染症、花粉症等）を主に診ております。専門的な知識が必要な呼吸器疾患を総合病院呼吸器内科の先生方と連携してフォローしています。

また胸部レントゲン写真にて異常な影を認めた場合、同クリニックビル内の緑井脳神経外科に紹介の上、迅速に胸部CT検査にて精密検査を行うことができます。その他、腹部エコーや胃カメラ・心電図等の器機を設置しており、呼吸器以外の疾患も総合病院や他医療機関と連携し、当クリニックでフォローしている患者さまも多いためです。

広島市安佐地域の、かかりつけ医として邁進しております。

### ○毎日の診療で大切にされていることや、やりがいは？

明るく優しく、丁寧に対応することを心がけています。当クリニックのロゴは、櫻井の桜から「桜色」と、開業する地である緑井の「緑色」を重ねました。カラーリングテーマとして、暖かな「桜色」と、安らぎの「緑色」をベースとし、患者さまの不安を緩和して、前向きな印象をお持ちいただくことを理想としています。

### ○県病院はどんなところですか。

広島市安佐南区での開業のため、広島市立北部医療センター安佐市民病院や広島共立病院、広島市立広島市民病院に紹介させていただく事が多いのですが、県立広島病院は信頼のおける病院だと思っております。特に呼吸器内科主任部長の石川暢久先生とは年代も近く親しくさせていただいています。県立広島病院を退院された患者さまのフォローもさせていただいています。これからもよろしくお願いたします。

### ○最近のトピックスについて

特に最近では、重症気管支喘息に対しバイオテクノロジー（遺伝子組換え技術や細胞培養技術）を用いて製造された薬剤で、特定の分子を標的とした治療のために使われる生物学的製剤を使用した治療もしておりますので、困ったことがありましたらご相談下さい。

【取材後記】  
明るく穏やかな先生で、取材に丁寧に対応してくださいました。院内はとてもオシャレでほっとできるカフェのような空間でした。

# もみじ



県立広島病院 ☎082-254-1818 (代)  
〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号

第180号  
2024.2.1  
発行

理念：患者さんの権利を尊重し、県民に信頼される病院をめざします。

総合診療科・感染症科

教えて  
Dr. 71

## 先天性風疹症候群



総合診療科・  
感染症科 部長  
谷口 智宏

### ◆先天性風疹症候群とは

風疹は、風疹ウイルスが唾液や咳によって飛沫感染し、熱が出て全身が赤くなる感染症です。日本では『三日ばしか』と呼ばれ、はしか（麻疹）よりも症状は軽くすみます。ですが、はしかと違い、風疹ウイルスは妊婦さんの胎内にも感染し、流産、心臓の奇形、難聴、白内障を引き起こすことがあり、先天性風疹症候群と呼ばれます。

妊婦さんが感染すると、先天性風疹症候群の赤ちゃんが生まれる可能性が高くなります。

### ◆風疹の流行がなくなる原因

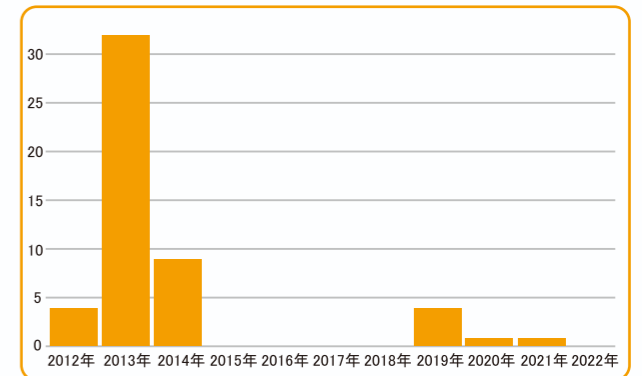
日本では、散発的な風疹の流行が続いており、先天性風疹症候群で生まれてくる赤ちゃんもゼロになりません。（右グラフ参照）

なぜでしょうか。大きな理由は、風疹ワクチンの接種が不十分だったからです。

### 風疹ワクチンの年代別接種

	1962～1979年生	1979～1987年生	1987～1990年生	1990年生以降
男性	接種なし	中学生時	幼児期	幼児期
女性	中学生時1回	1回	1回	2回

### 先天性風疹症候群の年間発生者数



### ◆先天性風疹症候群のリスク

特に1962～1979年生まれの方は、女性は中学生時に1回のみ風疹ワクチンを打ったはずですが、男性は打っておらず、現在43～60才の男性は（いわゆるおじさん、私も含めて）、風疹に対する抗体を持つ人は80%程度です。つまりこの年代の男性は5人に1人が風疹にかかる可能性があり、その人が、風疹の免疫が不十分な妊婦さんとたまたま接触すれば、妊婦さんが感染し、赤ちゃんが先天性風疹症候群になるリスクがあるのです。



ワクチン未接種の場合、妊婦さんに感染するおそれがあります

## 県立広島病院からのお知らせ

### 2月のがんサロン

- 開催日時 令和6年2月21日(水) 14:00～15:00
- 場所 新東棟2階 研修室 及び オンライン
- テーマ がん治療中のお金と制度の話
- 講師 患者総合支援センター 医療ソーシャルワーカー / 楢賀 文史
- 対象 悪性腫瘍(がん)の患者さん及びそのご家族 (当院受診歴不問)
- 問合せ先 がん相談支援センター ☎082-256-3561



### 市民公開講座

参加無料

- 開催日時 令和6年3月10日(日) 13:00～15:00
- 場所 県立広島病院 中央棟2階 講堂 及び ZOOM 開催
- テーマ 『ゲノムって何？あなたや私のDNAの話』
- 第1部 講師 日本遺伝カウンセリング学会理事長 札幌医科大学医学部遺伝医学教授 / 櫻井 晃洋 (特別講演)
- 第2部 講師 小児科 ゲノム診療科部長 / 壺井 史奈 乳腺外科 ゲノム診療科部長 / 野間 翠 ゲノム診療科 認定遺伝カウンセラー® / 佐田野 英
- 問合せ先 ゲノム診療科 ☎082-254-1818(代) ※事前申込が必要です。詳しくはHPもしくは配布チラシをご参照ください。

### ◆風疹クーポンを利用しましょう！

風疹に治療法はなく、妊婦さんが風疹にかかっても、赤ちゃんも含めて治療できません。風疹にかかる前に、ワクチンで抗体を作り、予防するしかありません。さらに風疹ワクチンは生ワクチンなので、妊娠した時点で接種できなくなります。



©北条司/NSP・「2019 劇場版シティーハンター」製作委員会

この現状を打破するために、2019年に厚労省は、風疹に対する抗体の保有率が低い1962～1979年生まれの男性を対象として、地方自治体から各個人に風疹クーポンを送付しました。このクーポンがあれば、指定された医療機関で無料で風疹の抗体を測定でき、陰性であればワクチンを1回無料で接種できます。このおじさん世代に情報が届きやすいように、私達が小中学生の頃に週刊少年ジャンプで連載されていた漫画の作者と厚労省がコラボして、啓発用のポスターも作成されました。

運の悪いことに、新型コロナウイルス感染症が2020年に日本でも広がり、せっかくの風疹クーポンが活用されなかった例が少なくなかったため、今年度にもクーポンが再送付されました。私の手元にも、2023年8月に再度クーポンが届きました。このポスターを見てすぐに「あ！シティーハンターだ！懐かしい」と思えたおじさんは、20%の確率で風疹の抗体がありません。自治体からクーポンが届いたはずですので、風疹の抗体があるかどうか、風疹抗体の測定に

協力している医療機関（厚労省のホームページによると広島県内に1,453件あります。当院は協力機関ではないのですが）、もしくは職場の検診で、クーポンを使って無料で測りましょう。

**広島市**

2023年6月～8月 送付済み  
**クーポン券が届きます**

**抗体検査** (クーポン券、受診票、本人確認書類が必要)

抗体検査の結果が届きます  
※医療機関に結果を受け取りに行くこともあります

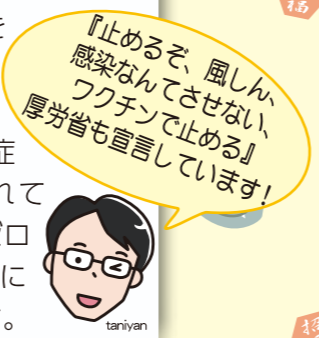
<b>抗体なし</b>	<b>抗体あり</b>
★風疹への抵抗力がありません ★風疹にかかるリスクがあります	★風疹への抵抗力があります ★定期的な予防接種の対象外です

**予防接種を受けましょう**  
(クーポン券、抗体検査結果通知、本人確認書類が必要)

もし陰性ならば、風疹にかかる可能性が高いので、ご自身、ご家族、周囲の妊婦さんや赤ちゃんを守るためにも、風疹ワクチンを打ってほしいです。クーポンを使えば無料です（クーポンなしだと1万円ほどかかります）。注意点は、**クーポンの有効期限は今年度末です**ので、**2024年3月までに**



**行動を起こさなければなりません。**一人一人のワクチン接種の積み重ねによってのみ、風疹の流行を防ぐことができ、それが先天性風疹症候群で生まれてくる子供をゼロにすることができます。



ラグビー日本代表©JRFU

## 脳心臓血管カンファレンス

脳心臓血管センター長 / 上田 浩徳

**方向性冠動脈粥腫切除術 (DCA; Directional Coronary Atherectomy) と薬剤溶出バルーン (DCB; Drug Coated Balloon) を組み合わせたステントレスの冠動脈治療**  
【循環器内科 / 岡 俊治】

経皮的冠動脈形成術 (PCI; Percutaneous Coronary Intervention) は、1970年代に開始されたバルーン拡張の時代から1990年代に冠動脈ステントが登場し、薬剤溶出ステント (DES; Drug Eluting Stent) の時代を経て現在に至っております。慢性完全閉塞、分岐部病変や高度石灰化複雑病変に対する治療課題はあるものの、ほぼ確立された標準的なカテーテル治療となっています。

一方で、病変形態や冠動脈部位によっては、ステント留置を可能であれば回避したい場合もあります。DCAは冠動脈の動脈硬化の粥腫を除去し、血管内腔を広げるデバイスです。1995年に本邦で使用可能になりましたが、その後登場したDESに比べ、DCAの

治療のみでは再狭窄率が高いことから、臨床の現場では使用のニーズがなくなっていきました。

近年、PCIにおけるDCB（再狭窄を抑制する薬剤が塗布されている冠動脈拡張バルーン）を用いたPCIの再狭窄予防効果が多く報告され、本年、本邦では小血管のみならず3mm以上の血管に対しても病変部位や病変形態を限定し、DCBの使用が可能となりました。冠動脈近位部の分岐部病変に対するPCI治療の一つとして、DCAにより冠動脈粥腫を切除した後にDCBによる追加拡張で治療を終了とするステントを用いないステントレスの治療が期待されています。治療適応の場合は、当院でも行っています。

# 外科医の独り言...no.148

## — メンタルトレーナー —

年明け早々に能登地震、羽田空港での衝突事故と大きな自然災害と事故が発生し、犠牲になられた方々にはご冥福をお祈り申し上げます。同時に、厳寒の中、断水、停電、そして余震が続く厳しい環境下で大変なご苦勞をされている被災者の皆様にお見舞い申し上げます。

今、箱根駅伝を見ながらこの原稿を書いています。私にとって何が面白いというわけではありませんが、何となく見てしまうのが駅伝です。特に2日間合計10時間以上放送される箱根駅伝は正月の風物詩であり、今年で第100回目を迎えたそうです。

往復200km以上の距離を2日間かけて走り、しかもその道程に天下の剣の箱根の山があり、そこを冬の寒空に走るという非日常をこの駅伝の中に見ることができます。私のような凡人にはできるはずのないことをやり遂げている選手達に見とれてしまいます。それと何と言ってもドラマがあります。テレビ局側もその辺をよく心得て事前収録で選手たちを追いかけてドラマが作られています。けがで出場が叶わなかった同僚のために、4年間苦業を共にした同級生のために必死で頑張る姿にそれだけで私の目頭は熱くなります。単に走るという競技が襷をつなぐということで団体競技になります。野球にしてもサッカーにしてもやはり団体競技には個人競技にない感動を生みます。

今回の箱根駅伝では見られませんでした。時々走っている選手がフラフラになり、意識が朦朧として立ち止まり、何とか次の選手に襷をつなぐために走り始める、そういった危険な状態？にありながらもまだ走ろうとする。そして沿道の観客は「頑張れ」と必死に応援する。これはある意味残酷な光景かもしれません。しかし、このような光景をマラソンで見るとはあまりありません。おそらく個人競技のマラソンでは身体の異変を感じた時点で自分の将来のことを考えて、早めに棄権するのだと思います。でも

駅伝では、部員一丸となって1年間頑張ってきた皆に迷惑を掛けたくない、とにかく襷をつながなくてはいけないという一心で走っている本人には棄権という選択肢はないのだと思います。さてフラフラになって走って、今にも倒れそうな状況では、選手の身体に何が起きているのでしょうか？テレビからは、「脱水を起こしていますね」ともっともらしい解説が流れていました。普段から相当走り込んで鍛えている若い選手が、しかも途中で水分を補給しながら走っていて、そう簡単に重度の脱水症になるのでしょうか？この状態を単なる脱水症だけでは説明できません。おそらくレース直前の体調不良や調整の失敗があり、それに加えて試合前の過緊張から睡眠不足が続いていたのかもしれない。高度の緊張で交感神経が興奮した状態が続くと過度の発汗が起こり、それこそ急激な脱水が起こるかもしれません。テレビの解説の中でも異常な発汗を指摘している場面を見かけます。一方で交感神経が異常に亢進すると高血糖になります。急激な高血糖はインスリンの過剰分泌を誘発し、1～2時間後には逆に低血糖を起こします。低血糖は意識障害や痙攣を起こすのでもはや走ることはできません。ということで私の分析では、あのフラフラ走行は、元々の体調不良や調整の失敗に交感神経の過緊張が加わって起こったものと推測しています。交感神経の過緊張を防ぐために、試合前に過度の期待を背負わずリラックスして、とにかく副交感神経優位の状態を作ることが大事であり、そのためにはメンタルトレーニングも有効だと思います。

院長になって早3年になろうとしている私は、就任以来交感神経優位の状態が続いています。そしてメンタルトレーナーを3人の孫たちと14歳の飼猫チビにお願いしています。



院長 / 板本 敏行

## ご意見箱 入院時の洗濯用洗剤について

洗濯用洗剤が病棟で買えるようになれば、病棟に設置してある洗濯機を利用しやすくなります。

## 貴重なご意見をありがとうございました。

この度頂きましたご意見を受けて、アメニティセット販売業者や、洗濯機納入業者と協議いたしました。現在は、アメニティセットを申し込んだ方のオプションとして、各病棟で設置している洗濯機で使用可能な洗濯用洗剤を販売しておりますので、ご利用ください。